

生徒会だより 『第1回 水の都サミット』を開催しました

H29.12.9

10月に新執行部に代わり、「三年生を送る会」「生徒会誌発行」以外の活動についても話し合いを続けてきました。その中で、是非他校の生徒会活動の様子を知りたいし、北高の活動も知ってもらいたい、そしてお互いに協力してできる活動があるかもしれない、ということで松江市内の高校の生徒会執行部に声をかけました。どの学校も忙しい時期で、準備期間もたいへん短かったのですが、賛同してくれた高校が集まり、12月9日（土）14：30より本校会議室で、生徒会執行部情報交換会『第1回 水の都サミット』を開催することができました。

参加校は、本校と松江東高等学校、松江工業高等学校、松江農林高等学校です。

まずは、学校ごとに自分たちの生徒会活動のプレゼンテーションを行いました。各高校の学校行事とその特徴、執行部のかかわり方などの説明を聞きました。



そして、そのあとは小グループに分かれての意見交換。

自己紹介をしてから、それぞれの学校のプレゼンを見た感想とその質問や質問に対する答えなど、話はどんどん盛り上がりました。次は、最初の学校ごとの座席に戻り、それぞれの学校の活動内容を聞いて思ったことなどを各学校で共有しました。再度、小グループに分かれると、本校で行っている熊本城復旧のための募金活動のために作っている『シジミのストラップ』をみんなで作り、他校の皆さんにはひとつずつお土産として持って帰ってもらいました。



最後に顧問の先生一人ひとりずつお話をさせていただき、みんなで写真撮影をしました。

みんなとても仲良くなり、帰り際、玄関でも楽しく話をしながら見送ることができました。

今回の『第1回 水の都サミット』を通して、他校の様子もわかり、意欲的に活動している執行部の皆さんに刺激も受けたので、今後の北高生徒会活動をより活発にするための有意義な時間になりました。2学期期末テストもあり、忙しい時期ではありましたが、事前に各高校に伺い、生徒会執行部の皆さんに趣旨説明をし、賛同してもらえて開催できて本当に良かったと思います。

この会の終わりで、「第2回 水の都サミット」の開催校として、松江工業高等学校の生徒会執行部のみなさんが手を上げてくれました。

第2回も有意義なサミットにし、今後も継続できるものにしたいと思います。

